

 人類に 奉仕する ロータリー	国際ロータリー第2750地区 東京日野ロータリークラブ Weekly Report クラブテーマ：不易流行	〒191-0042 日野市程久保3-37-3 TEL: 042-594-3711 例会：毎週水曜(12:30～) 会場：高幡不動尊 客殿 URL: http://www.hino-rotary.org 【発行】公共イメージ・会報委員会
---	--	---

＜2016年8月23日 第2447回例会 No.52-07 青少年奉仕月間＞
テーマ：『東京日野 RC・東京飛火野 RC 合同：ガバナー公式訪問』

【司 会】 小島 明 様（東京飛火野 RC）

【開会点鐘】 馬場 弘融 様（東京飛火野 RC 会長）

【国歌・ロータリーソング斉唱】 指揮：本田 誠 様（東京飛火野 RC）
『奉仕の理想』・『四つの誓い』

【ゲスト紹介】 馬場 弘融 様（東京飛火野 RC 会長）

・国際ロータリー2750地区

ガバナー	大槻 哲也 様	ガバナー補佐	三浦 眞一 様
地区幹事	渡邊 良勝 様	地区幹事	遠藤 泰夫 様
地区副幹事	門馬 光直 様	グループ幹事	大田 吉彦 様

【会長挨拶】

◇馬場 弘融 東京飛火野ロータリークラブ会長



- ・リオ・オリンピックでは日本人が大活躍し、夏の甲子園も幕を閉じました。いよいよ夏も終わります。私たちの夏の締めくくりとして、本日はガバナーの公式訪問をお受けします。
- ・飛火野クラブの昨年は水野ガバナーを支えつつ、日野クラブのご支援をいただいて、地区大会をホストした一年でありました。今年は本来のクラブライフに立ち返り、和気あいあいにクラブ活動を楽しむ年と位置づけました。

・とはいえ、最近の RI の動きには、規定審議会のことなど、昔風のロータリアンとしてやや不安も感じます。本日、大槻ガバナーには今年度の地区方針をご指導いただくわけですが、最近の RI の方向について、とくに例会方法、会員資格、入会金の柔軟性付与や、職業奉仕の位置づけなどについてのお考えを、経験の浅い会員にご示唆いただければ幸いに存じます。どうぞよろしくお願いします。

◇山下 雅弘 東京日野ロータリークラブ会長



- ・地区の皆様、ようこそいらっしゃいました。馬場会長のような含蓄はございませんので、素直にお話させていただこうと思います。私もオリンピックで寝不足気味なのですが、平和の祭典であるはずのオリンピック中にもかかわらず、トルコでの結婚式を狙ったテロや、サマーランドでの傷害事件など、世間に目を向けると、なんだか不穏な空気です。

・ロータリークラブが誕生した時代も、世界中で不安が広がったときであり、このような時だからこそ、ロータリーの精神が求められているのかもしれませんが。2020年の東京オリンピックへ向けて、ロータリークラブは、特にパラリンピックを応援していきます。4年後がより良いものとなるよう、頑張っていきましょう。

・今日は、お世話になっている大槻ガバナーのお話が聞けるということで、大変楽しみにしております。よろしくお願いいたします。

【幹事報告】

◇河野 和正 東京飛火野ロータリークラブ幹事



- ・多摩南グループ第3回会長幹事会8/19（金）京王プラザで協議会が開催されました。大槻ガバナーとのクラブ協議会の他、事務局の交代・紹介のお知らせが、青少年交換留学生補助金、などについて話し合いました。
- ・8月30日の夜間例会は、19:00より浜寿司で開催されます。
- ・9月21日の日野RC、八王子東RCとの合同例会は18時から日野寿司で開催されます。
- ・ライラセミナーに新田健史さんが派遣されます。
- ・高幡不動尊より、アジサイ祭りの御礼状をいただいております。

◇宮野 孝雄 東京日野ロータリークラブ幹事



- ・多摩南グループでは、会員増強の一貫として、ゴールドバッジをお渡しています。
- ・ハイライト米山、日野市民連合会の会報を回覧いたします。
- ・昨日、お通夜に二日連続で出席してまいりました。8月中では合計三回目にもなります。季節の変わり目でございますので、皆さんも体調にはくれぐれもお気をつけください。

【卓話（要旨）】



講師：2016-17年度 国際ロータリー2750地区ガバナー 大槻哲也 様
テーマ：「今年度地区活動方針」

- ・皆さんこんにちは。今回の公式訪問は、昨年度、素晴らしい実績を残しておられる水野直前ガバナーがいらっしゃいますので、前々から気を張っておりました。水野さんとは、私がガバナーノミニー・エレクトであった二年以上にわたってご指導いただいた関係であります。今年度は地区の研修リーダーという大役を引き受けていただいてもおります。
- ・さて、ガバナーになるためには、色々と経験を積んでいかねばなりません。その一つとして、RI 国際協議会に出席し、一週間缶詰で学ぶことが必要です。その会場で、RI 会長エレクト（当時）のジョン・ジャーム氏が「人類に奉仕するロータリー」ということでRI テーマの発表をなさいました。今日はそれを受けて、今年度の地区運営テーマ「奉仕の哲学を実践しよう」の概要をお話させていただきます。

▼RI テーマ「人類に奉仕するロータリー」

- ・人類に奉仕する最善の道は、ロータリーに入会することである。世界各国の熱心で有能な職業人が協力して壮大な目標を実現できる組織は、ロータリーをおいて他にない。ロータリー全体を発展させるためには、クラブ基盤を磐石にすること、特に会員増強と維持が重要である。と、ジョン・ジャーム氏は力強く宣言なさいました。
- ・RI 強調事項は、①ポリオ撲滅達成②会員増強（意欲と思いやり、知恵に溢れた人材）③柔軟性のあるクラブ④ロータリーの未来を担う若者の育成、となっています。
- ・①ポリオ撲滅に関しては、最近の罹患件数報告が16件と、ほぼ達成されたとみています。②～④については、各クラブの活性化の促進といった意味で、各々のクラブ独自のやり方で実践していかれることと考えております。



▼地区運営方針「奉仕の哲学を実践しよう～地区チームはクラブを支援する」

- ・今年度の地区運営方針は、ごく当たり前のことのようにですが、その、ごく当たり前のことを申し上げております。水野パストガバナーも、地区チームはクラブをしっかり支援するんだよと、おっしゃっておいりました。私も、念押しの意味を込め、このテーマを掲げています。
- ・地区強調事項は①クラブと地区チームの連携を密にする②奉仕の実践と歴史、市民意識等を研究する③地区活動の取り組みに「戦略計画」を立てる④2020年東京オリンピック・パラリンピックを支援する⑤クラブの情報交流を深めクラブの基盤維持を支援する⑥公共イメージ向上と広報活動を積極的に推進する、となっております。
- ・②に関しては、100年の歴史がある日本のロータリーですが、既に出来上がっているものだけでなく、市民意識などを鑑みた奉仕を、という考えです。③④は、東京オリンピックに対しての準備を始め、支援体制を整えていこうといったことです。⑤こそ、当たり前のようですが、クラブサポート委員会や、クラブ業務委員会を設け、組織だってやっていこうという事項です。⑥は、ジョン・ジャーム氏が「”ロータリーって一体何？”と聞かれることがないロータリーにしていかなければならない。」とおっしゃっており、知名度だけでなく、認知度を高めていくかなければならないと考え、いった事項です。
- ・会員増強とクラブ基盤強化への支援ですが、①クラブの適正規模を考慮した純増数～会員維持率100%②会員が50名以下のクラブは1名、51名以上のクラブは2名③40歳未満の新会員を2名、大クラブは4名入会させる。となっております。
- ・①は、ただ人数を増やすだけでなく、自分達のクラブをどのようにしていくのかというビジョンを持つという意味も含めて、適正規模としています。そのためには会員維持率も高く保たねばなりません。②③については、これもまた、当たり前のことと考えています。あまりこだわらず、①の会員増強をしっかりやっていきましょう。

▼ロータリー財団支援・地区大会・国際大会について

- ・ロータリー財団への支援につきましては、財団が100周年ということで、ロータリー財団への最初の寄付を100倍して、各クラブ2650ドル以上を目標として掲げていきたいと思っています。また、米山記念奨学会への寄付に関しましても、是非ご協力をお願いいたします。
- ・地区大会に関しましては、2017年2月21日～22日、グランドプリンスホテル新高輪パミール館での開催を予定しています。100クラブ4800人を越える会員の皆様が、盛り上がりいただけるようなものが、地区大会だと考えています。そのためのお知恵などもいただければと思います。
- ・国際大会は、2017年6月10日～14日、米国アトランタで行われます。大阪、韓国での開催に続いて4万5000名以上の参加を目指しており、2750地区からは300名の参加を目標としています。皆様、是非ご出席をお願いいたします。また、期間中の11日にはガバナーナイトが予定されております。この時には、大概年度も終わりに近づいており、ここで皆様に「良かったよ！よく頑張った！」とっていただけるようにしたいと思っています。

▼「おちこぼれロータリアンからガバナーへ」

- ・私のロータリー暦は今年で29年になります。実は、入会して2～3年の間に「仕事が忙しい。」という理由で例会を欠席したことがありました。一度欠席してしまうと、「まあいいか」といった具合で、いつのまにか欠席だらけになってしまいました。これは、自分自身に劣等生とレッテルを貼ってしまったのだと思います。そんなある時、「このままでいいのか」という気持ちが湧き、退会するか残るか、自分に問うてみました。そこで、私は残るという決断をしました。そうして、今日の私があります。
- ・私は時間が無いといっていました、時間は誰にでも一日24時間、一年365日平等です。自分の時間の使い方のまずさに気づいた私は、時間の使い方を変えました。気持ちも変えていこうと、手帳に”R”と書きこんで、優先順位をロータリーにもっていきました。時間対効果ということ考えたわけです。

▼「人生と泣き笑いとロータリー」

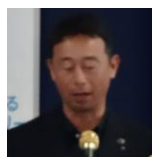
- ・人生を見つめなおしていくときに、楽しいことばかりではない。辛いこともあります。でも、そういう時は泣けばいいじゃないか、泣かないなら、笑えばいいじゃないかと、私は思います。
- ・私自身のお話をしますと、私は3歳で当時の満州へいきました。そして、家族をなくして、5歳の時に日本へ帰ってきました。一步間違えれば残留孤児となるところでしたが、人の助けを借りて、なんとか京都の叔父の家で育ち、片道切符で単身東京へ出る。といった経歴を辿ってきました。
- ・そういった人生のことも、ロータリーに入会して、ロータリーの中にいたからこそ、人生の泣き笑いを振り返り、“語れる”ようになりました。これからが本番ではございますが、時間がまいりました。皆様、ご清聴ありがとうございます。ございました。

【謝辞】 山下 雅弘 東京日野ロータリークラブ会長

- ・大槻ガバナー、ありがとうございました。例会前に大槻さんとお話をして、満州引き上げのお話などをうかがい、お話を聞いただけでも、うなるような気持ちでした。私では決してできないような経験をされ、それを糧に、こうしてガバナーになられている。私も、アウェイな環境などで、気持ちが沈むことありますが、こうして大変な状況下で頑張っている先輩をみると、自分も投げ出すことはできない、と思います。これから一年間東京日野ロータリークラブの会長をやっていく上で、逃げ出したくなるときもあるかもしれませんが、そんな時は、今日の大槻さんのお話を思い出して踏ん張っていきます。
- ・大槻ガバナーのもとで、一年間会長としてすごすことが出来て本当に幸せだと感じています。一年間、よろしくお願いいたします。

【ニコニコ報告】 西山 尚之 親睦委員

本日のニコニコ： 23,000 円／累計 167,200 円
ビクターフィー： 0,000 円／累計 8000 円



- ・大槻哲也ガバナー「今日も楽しく良い会でありますようにニコニコします。」
- ・三浦眞一ガバナー補佐「大槻ガバナーとの公式訪問例会、よろしくお願いします。」
- ・山下雅弘会員「大槻哲也ガバナー、三浦眞一ガバナー補佐、渡邊良勝地区幹事、遠藤泰夫地区幹事、門馬光直地区副幹事、大田吉彦グループ幹事、今日は早朝より、お付き合いただき感謝です。ガバナーの卓話、拝聴させていただきます。」
- ・宮野孝雄会員「大槻ガバナー、三浦ガバナー補佐、渡邊地区幹事、大田グループ幹事、本日は、朝早くから、ありがとうございます。大槻ガバナー「卓話」よろしくお願いします。」
- ・小島馨会員「大槻ガバナー、今日は貴重なお話ありがとうございました。」
- ・松浦信平会員「大槻ガバナー、日野へようこそいらっしゃいました。」
- ・井村廣巳会員「大槻ガバナー、本日はご訪問ありがとうございます。一年間ご自愛の上、ご活躍ください。」

【出席報告】 小倉 裕美 出席委員



	会員総数 (出席免除数)	出席総数 (免除者出席数)	MU	欠席	出席率
本日報告 (8/23)	37 (5)	19 (2)	事前 7 (1)	9	74.29 %
前回訂正 (8/10)	37 (5)	21 (3)	(4) + 0	10	71.43 %
前々回訂正 (8/3)	37 (5)	26 (4)	(2) + 0 + 0	8	77.78 %

(発行人：会長：山下雅弘、幹事：宮野孝雄、公共イメージ会報委員長：成田恭隆／制作：東京日野ローターアクトクラブ上野、倉島)